

” わたしの本棚 ” 公開しています！



伊と錦のinstagram【hanachirimen】をご覧の方は既にご存じかもしれませんが、入り口そばに「わたしの本棚」を公開しています。気になった本は気軽に手にしていただいで良いですよ♪



1



2



3

①日本の原始布 & きものに関する本です。「わたしのお気に入り」が載っている雑誌など ②一眼レフの使い方 etc. 見てもなかなか上達しないけど、基本的な使い方はこれでマスターした本や、配色に関すること、和裁の教本など ③これは「母」がハマった怖い絵シリーズ。中世ヨーロッパの絵画の見方が変わった！？歴史とともに、絵に表現された裏側が実に興味深く考察された解説本です

☆たとえ親子でも志向が違うので、読んでいるものや触れようとしているものが違うところが面白いところ！持っている本というのは正に「好み」が現れていてももしかしたら性格もわかってしまうかもです。

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
	4月					
30	31	1	2	3	4	5

伊と錦イベント

最近料理をすることが多くなった私は、それまで野菜は切れてもお肉は切れない包丁で、のこぎりのようにギコギコしながら使っていました。

昨年わたしが迎えた誕生日、娘がどうもそれを見かねていたみたいで、お祝いにと包丁をプレゼントしてくれたのです。それをもう半年以上使っているわけですが、とても快適な使い心地です。良い包丁を選んでくれました(嬉しかった！娘よありがとう)

最初は切れすぎて怖いと思っていましたが、慣れというのは凄いもので、お肉も一刀両断！と心地よく、何故だかわかりませんが、ねぎを切る時なんか、もう最高と感じながら楽しみながら料理にいそしんでいます(^▽^)/切れる包丁って偉大ですね！！ちなみにまな板は箆笥の端材でつくった桐のまな板です。すぐに乾くし、これとも相性が良かったみたいです👍



着物を広げるときも、着物に帯や小物を合わせるときも床に座ることが多いので、ちょっと快適なものを見つけました。最近ご来店いただいたお客様にも好評いただいています(o^-^o)♡

きもの屋さんって、伊と錦もそうですがお部屋で「座って(正座)して」お話や作業することが多い業種です。わたしたちもそうですし、お客様も着物を立ってご覧になるより座って見られることが多いですよ。

そう、商品の展示もそうですが、目線が日本ならではの床に近いところなのです。座布団は良いようですが、意外とすすめられるとつい遠慮しがちになりませんか？そこで！ちょっと良いものを見つけました！それもモフモフのクッション型座布団です！座ってみると、あったかいモフモフの感じがとても心地よく、ここにずっと座っていたい(笑)



現在ご利用いただけるのは同時に2名様限定になっています。このモフモフの感触が”良きかな〜♪”です



そんな気持ちになれるこれ、ためしに座ってみてください。

きものって不思議なものでして

最近よく聞くようになった「断捨離」それは不要なものを仕分けして片づけるという意味はもちろんのこと、ちょっと見方を変えると、自分にとっての価値の再発掘をすることにもつながります。

きものって不思議なものでして、よその方から頂いたものを除くと、とても思い出が詰まっているものがたくさんあります。そしてそれは捨てるには忍びないものです。

これは生まれて初めて着た着物。これはお母さんが苦労して作ってくれた着物。これは結婚式の時につくってもらった着物。これはお母さんが大事にしていた着物。これはおばあちゃんが大きくなったら着たらいいよと残してくれた着物。これは自分が働いて初めて買ったお気に入りの着物など。

人それぞれにいろんな出来事や記憶に残るシーンがたくさん詰まっています。

眺めているだけでも多くのそのエピソードが昨日のように思い出され、いまとなっては使えないけれど、断捨離するからといって手放したくないと思うものがたくさんあると思います。

でも、派手になってしまって使えない、生地が弱くなって染め替えや仕立て替えなどの再生が難しく、どうしたら良いかわからない、そんなお悩みがあるのも実情です。(実際によくお聞きします)

そこでご提案なのですが、そんな大切な思い出が詰まった着物や帯を、罪悪感にも似た気持ちで断捨離するのではなく、新しい形で蘇らせてみませんか？

お持ちの着物や帯をバッグにリメイクすることで、特別な日にだけに着る着物(留袖や振袖や産着などの晴れ着や帯の各種)も、普段にと気に入っていた着物(小紋や絵羽織や紬など)も、個性的でオリジナリティのあるバッグに生まれ変わらせることができ、普段にも使うことができるようになります。

持っている着物や帯の思い出やエピソードを、違うカタチに紡いで、特別なものに変えましょう。世界に一つだけのオリジナルバッグです。

用意するもの □ バッグにしても良い着物や帯 (候補があれば複数でも大丈夫)

これだけです！

ただいま伊と錦も京都の取引先に、帯(名古屋帯)を利用して、A4がすっぽり入るバッグの仕立てに出しています(販売用です)あとひと月くらいで出来上がってくると思うのですが、出来上がったらぜひご覧いただきたいなと思っています。その名古屋帯はつづれ帯なので、生地がしっかりしていて地厚なもの。ちょうどお稽古バッグや、もちろん普段使いにもご利用いただける和風テイスト満載なバッグになってくるのでは？と楽しみにしているところです(o^-^o)ニ

世界に一つだけのオリジナルバッグ制作

形を選んで
帯や着物をリメイク
(余り生地の持ち込みでも制作可能)



M寸トート
片面 要尺 32cm x 26cm



L寸額取腰高(ファスナー付)
片面 要尺 34cm x 26cm



L寸額取腰低
片面 要尺 34cm x 18cm

他にも、利休型のバッグやA4サイズのバッグもできます

バッグへの加工代 26400～
※お仕立上がりの状態の着物や帯は解き代が発生します